

# バク通信

## 一四四号

令和三年四月十日発行

社会福祉法人「ゼノ」少年牧場

ゆめサポート・バク

福山市神辺町東中条7301-6

TEL(084)960-2256

TEL(084)960-2256

### 『新年度のご挨拶』

管理者 田頭 聖司

早いもので四月も十日余りが過ぎ、時の流れの速さと大切さを噛みしめる今日この頃です。  
さて、二〇二一年はコロナウイルスとの共存元年となるのでしょうか？

新たな生活様式、テレワークの推進、様々な人と人が接する機会を減らす対策は打ち出されますが、感染は三度増加傾向にあります。ワクチンは、当初見込んでいた供給とは必ずしもなっておらず接種の時期・判断についても、それぞれの判断に委ねられた選択はそう易々とは決めることができないうものばかりです。溢れる情報の中から真を見極め、一人一人が「その行動に」「その判断に」責任を持つことを否応なく迫られていると感じます。

そのような中、二〇二一年度がスタートしたわけですが、皆様もご承知通り四月から障がい福祉サービス等報酬改定が示されサービスをご利用する方にとって大きな影響を与える改定が今年も行われています。

事業所としても、この改定から制度が事業所に求める(期待)事柄、そして、ご利用される方から求められる(期待)事柄、それぞれの求め(期待)に、答えを出していかねばならないと感じています。

コロナ禍は今後も続きますが、なにも分からない、自粛するしか対策の取り様がないうコロナ禍と、コロナ禍を適切に捉えて進むコロナ禍とは対応も異なると考えています。

具体的な青写真はすぐにお示しできませんが、コロナ禍であってもできることを、やれることを昨年以上に増やし、新年のご挨拶でもお伝えした、「二つ」の積み重ねを大切にしていきたいことを継続してまいりたいと思います。

引き続き暖かいご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



### 『二〇二一年度辞令交付式』

サービス管理責任者 松岡 肖幸

桜が満開に咲き誇るとともに、新たな年度を迎えた四月一日、当事業所では新たに一名の仲間を迎えることとなりました。

通所後に辞令交付式を執り行い、所属する部署への辞令を管理者から、新たな利用者の方一名と各部署を代表して5名の利用者の方が辞令交付を受けました。参加した利用者の皆さんもいつもと違う雰囲気の仕事所内に緊張した様子で辞令を受け取られておりました。

毎年恒例となりました辞令交付式ですが、式を行うことよってまた新たな年度が始まると実感いたします。



2021年も  
お願いします。



### 『ウエス新体制スタート』

生活支援員 松浦 聡

平素よりウエス作業の活動に対し、たくさんのウエス原料をご提供いただき、深く感謝申し上げます。

昨年度は、皆様のおかげで売り上げ目標を無事達成することが出来ました。これもひとえに、皆さまのご協力と利用者さんの頑張りがあったおかげであると感謝しております。

新年度が始まり、新たに利用者さん一名と職員二名が加わりましたので、ご紹介させていただきます。

まず、利用者さんは、四月一日からバクの利用開始となりました。Fさんです。分からないことだらけで、少し緊張されている様子も伺えますが、作業も徐々に慣れてきており、今後も色々なことを経験して頂きたいと思っています。

職員は、療育活動班から異動してきました若井将史さんと、佐々木真衣子さんです。今年度は利用者十四名、職員五名のメンバーで一年間頑張っていきたいと思っております。

新しく加わった利用者さんだけでなく、全ての利用者さんの日々の様子を気にかけてながら、『全員が楽しみながら作業できる』ように協力して、一生懸命取り組んでいきたいと思っています。



2021年の楽しみながら頑張るぞ！

### 『イベント出店開始！』

目標工賃達成指導員 行廣 七海

桜も満開になり春の陽気になった今日この頃、アルコジャーノではイベント出店の準備を行っています。

昨年度はコロナウイルスの影響で、毎年参加していたイベントが全面中止となり、この時期にイベント販売することなく夏を迎えました。

今年度は例年参加していたイベントも徐々に開催され、暖かい季節からイベント販売に参加できるようになりました。早速販売にむけての準備としてイベント用の伝票を作成しています。作成しているのはMさん。用紙の線に沿って寸分違わず伝票づくりを行っています。この伝票のおかげで販売の時に、お客様から聞いた注文を間違えることなく準備できるかと思っています。

また今年から富谷公園(福山市立動物園の近くにある公園)でも販売を始めます！お近くにお越しの際などは、お一つジェラートいかがでしょうか？



よろしく  
お願いします

イベント販売  
富谷公園にて  
5/8  
5/15  
5/29

たくさん  
売れますように



四月も中旬になり次第に日中が暖かくなってきました。こんな日が続いていると「お花見活動楽しかったな」と三月の活動を思い出されます。

今年は、昨今の情勢を踏まえて、例年とは違うお花見を行いました。桜が見える公園を散歩し、コロナ禍であっても春を感じられるお花見だったと思います。土日はとても人が多くて散歩も難しいところですが、平日は人通りも少なくゆつくりと散歩を満喫したり、「はいチーズ！」と桜と一緒に写真を撮り、良い思い出となりました。

もう一つ活動から報告で、三月中旬頃より、創作活動で桜をモチーフにした物をプレイルーム内で作りました。利用者さんにも協力してもらいながら、コツコツと一枚一枚貼り付けて作りました。本物には負けますが、手作りも良い物ですね。

▼ 青い空とピンクの桜。お花見日和♪



ここの桜も満開だー！！



コロナ過で生活が一変し一年以上が経過しました。感染拡大の防止策として、時差出勤やリモートワーク、出社人数の制限などが各企業では実施されています。

昨年度は十人十色でも感染防止の観点から、外部販売や外注弁当の注文をやむなくお断りしていました。現在は少しずつではありますが外食も緩和されてきています。しかしまだまだ不安な方は多いのではないのでしょうか？

そんな中で宅配弁当を検討されるのも感染対策の一つではないでしょうか！皆様が笑顔になれる美味しいお弁当を十人十色では用意しています。毎日の仕出し弁当の製造を丁寧に行いながら、ご予算・目的に応じたオードブルや美味しいお弁当をご準備いたします、お気軽にお声掛けください。

遅ればせながら今年度も「仕出し弁当十人十色」をよろしくお願致します。



もちろん日替わり弁当も！



毎日お弁当作りを頑張っています。



美味しそうなオードブルやお弁当です！

冬の寒さも過ぎ去り、ポカポカ陽気の今日この頃です。時折、冷たい風を感じますが徐々に春の季節の訪れを感じています。そんな中、ファーム班では三月上旬にジャガイモの植え付けを行いました。

ジャガイモは連作障害が強い野菜ですが、そこは自然栽培の力なのか土のおかげなのか。毎年、ほぼ同じ畑に植え付けしても収穫出来ています。バクの野菜たちは育ちが本当にゆつくりです。そろそろ、芽が出ていい時期に芽が出ていない。そんな事が毎年あります。心配は絶えませんが、おらかな気持ちで見守っていきたく思います。収穫は梅雨前の予定です。すくすく育ててね。



▲ キレイに一直線に並んでいます。

みんなで並べていくよ！



三月二十七日(土)に、三月で退職する職員の送別会を行いました。例年とは違い、密を避け、換気を行いながら会は進んでいき、これまでのバクでの歩みを、写真や映像で振り返りました。

「あんな時もあったねえ〜」、「たくさん支援してもらったんだねえ〜」など話し、時には爆笑を交え、時にはちよつぴりしんみりしながら、皆さん食い入るよう観ておられました。

退職する職員も、改めて回想しながら映像を見つめ、きつと想いは深いのだろうと感じる瞬間でした。

次に、同僚職員からこれまでの労いの言葉を送りましたが、笑いを誘う場面もありました。各班の代表利用の方々も感謝の気持ちを寄せ書きに馳せ、手渡しました。利用者の方から、お花と感謝の手紙が読み上げられると、さすがの職員も「グツ」とくるものがあつたようで、こらえきれない表情を見せており、送る側も送られる側も熱い物がこみ上げるものがあつました。

最後に退職者より、感謝とお礼の挨拶があり、バクならではの、とても温かい良い送別会となりました。



今後の予定

4月24日(土)

土曜開所

5月8日(土)

土曜開所

4月

